（５）令和７年度 指定管理者モニタリングレポート

施 設 名	四日市市障害者自立支援施設 たんぽぽ			
所 在 地	四日市市西日野町4070番地１　　**設置年月**： 平成２年４月			
指定管理者	**名　称**　社会福祉法人　四日市市社会福祉協議会 **代表者**　会長 一宮　惠 **住　所**　四日市市諏訪町２番２号			
指定管理期間	令和６年４月～令和９年３月【指定管理期間３年、２年目】			
担当部課 （問合せ先）	健康福祉部　障害福祉課 TEL：059-354-8171　　E-mail：syougaifukushi@city.yokkaichi.mie.jp			
設置目的	常時介護が必要な障害者に対して介護等のサービスを提供し、重度障害者の地域生活を支援する。			
設置の根拠 （法令、条例等）	障害者総合支援法、四日市市障害者自立支援施設条例			
施設の概要	敷地面積(㎡)	2,396.46	延床面積(㎡)	791.68
	設備の概要	支援室、事務所、医務室、相談室、食堂、厨房、洗濯室、更衣室等		
	事業概要	① 施設活動支援 ② 社会活動支援 ③ 生活支援 ④ 保護者との連携 ⑤ 地域への啓発		

■ モニタリングの総合コメント

業務の履行状況については、条例・規則を遵守し、募集要項、仕様書等に定める業務として、施設活動支援・社会活動支援・生活支援を適正に実施していました。

サービスの質については、自立支援と日常生活の充実に資するよう、利用者の心身状況に応じて、理学療法士からの指導に基づいた身体機能維持訓練や歩行訓練、音楽療法・乗馬療法などの事業を継続して実施するとともに、施設利用に支障が生じないよう、施設は適切に維持管理されていました。

また、広く住民から親しまれる施設をめざし、地区内の保育園や学校、地域住民と積極的に交流の機会を設け、地域福祉の向上及び障害の理解促進に努めていました。

サービス提供の継続性・安定性について、事業収支に関しては、施設の経費削減や業務改善により計画額よりも支出額を抑え、収支の黒字化に向けた積極的な取り組みが見られました。

このほか、財務諸表からも経営状態に問題はなく、施設の管理運営に特段の課題等はありませんでした。

以上を総合的に判断して、良好な管理運営状況であると評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

今後もよりよい業務改善を目指して、引き続き市の運営方針を指導していきます。

・障害者総合支援法に基づく施設として法令の規定に従って、適正な施設運営を行うとともに、利用者一人ひとりのニーズに合わせた支援の提供に努めること。
・公の生活介護事業所であることから、相談支援事業所や特別支援学校等と連携し、民間の施設では受け入れが困難な重度障害者の把握に努め、受け入れ体制を整えること。
・これまでの施設の管理運営の実績や経験、支援者のネットワークを生かし、安定した施設サービスの維持に努めること。
・事業の継続と信頼の維持のため、職員の専門性をさらに高め、技術の向上を一層考慮すること。事故の未然防止策等、利用者の個別性に応じた配慮や支援を引き続き行うこと。
・利用者の高齢化、障害の重度化、家族の介護力低下、利用者の体調管理の難しさからくる施設利用率の低下が懸念されるため、管理運営について検討を行うこと。
・障害のある人が安全に利用できるよう引き続きハード面の維持管理を徹底すること。

基本的な考え方（施設の性格･目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

重度障害者に介護や訓練等のサービスを提供し、地域生活を支援するという施設の設置目的に沿った運営がなされていました。また、社会福祉協議会の持つ機能・役割を活かして、障害者福祉の増進を目的とした事業を実施していました。

地域等の関係者が参加する「施設サービス運営委員会」の意見を、施設運営やサービス向上に反映させ、利用者やその保護者から高い信頼を得た中で、障害特性に応じたサービスの提供がなされていました。

事業は、計画や仕様書等に基づき適正に実施されており、社会福祉協議会が実施している各種サービスや関係団体と連携を図り、最大限の成果を得るための取り組みがなされていました。

地域に開かれた施設づくりを目指し、積極的にボランティアの受け入れや福祉体験学習の場を提供していました。

業務内容

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

施設の維持管理について、施設に常駐する職員のほか、法人管理部門においても運営状況や課題を共有しており、応援体制や相談体制がとられていました。また、定期的に市との連絡調整会議で連絡・調整が図られていました。職員の資質向上のため、医療的ケアへの対応を研修に組み入れ、人材育成の観点から組織の体制強化に努力していました。

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

重度障害者の日中活動の場として、理学療法士からの指導に基づいた身体機能維持訓練や歩行訓練、音楽療法・乗馬療法等、利用者個々の心身状況を考慮した複数の活動を提供し、利用者へのサービス向上に努めていました。

また、利用者の意見を管理運営に反映させるため、施設サービス運営委員会を開催し、運営とサービスの質の向上を図っていました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

事業費・人件費・施設管理費等の支出を適正に行い、領収書や計算書類及び諸帳簿も整理されていました。
また、利用者の日課や年間行事、施設の保守点検等に関する書類の管理も行き届き、適正な時期に報告されていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

「安全委員会」を設置し、事故がなく安全に活動できるよう職員間で検討会を実施するほか、「安全管理マニュアル」を年１回見直し、事故発生時に速やかな対応ができるよう職員に周知がなされていました。

また、日常的な施設点検や月１回の施設内設備自主点検を実施して施設の修繕個所の早期発見などが適切に行われ、法に定められた特殊建築物定期点検を専門業者に委託し、建物・設備の安全性についても確認がされていました。

さらに、事故や災害時等緊急時には「防災・危機管理マニュアル」に基づいて対応できるよう避難・救出その他必要な訓練が年３回実施されていました。

防災の観点においては、日頃から防災意識を高めるため、利用者参加の防災訓練を年３回実施したり、保護者向けに「たんぽぽ防災の取り組み報告」を行うほか、災害ボランティアセンター設置訓練に参加するなどの取組みがなされていました。

また、西日野福祉ゾーンの周辺福祉施設と合同で防災訓練を実施し、連携協力体制の整備に努めていました。

社会性（環境、障害者等への配慮）

空き缶つぶしなど、廃棄物処理を機能訓練に取り入れ、また年１回施設近辺の清掃・分別処理を行うなど、地域や環境に対する配慮がうかがわれました。

施設内で地域交流行事としてイベントを開催し、広く地域住民の参加を呼びかけ、利用者との交流を行うとともに、利用者には地区行事への参加を促すなど相互の交流に努めています。

また、他の福祉施設からの見学の受け入れや、福祉系大学・福祉専門学校による実習や体験を受け入れ福祉人材の育成に努めました。

事業収支

経済性

利用者へのサービス提供に係る必要経費は適切に支出した上で運営及び管理の工夫により支出額を抑制したことから、全体の支出額は計画を下回りました。

その結果、収支は黒字となり、前年度に比べて事業収支の改善が図られました。

団体の経営状態

経営の健全性

財務諸表（資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表）などを分析した結果、特段の問題はなく、社会福祉協議会の公共性や財政基盤も含め、経営は安定していると判断しました。令和７年度を対象とした監査においても、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況について適正であるとの報告がありました。

その他

障害者雇用に対する取組み

障害者雇用の対象となる職員の日勤日数の減少及び退職により、障害者雇用率は2.44%となり、法定雇用率の2.5%をやや下回っています。令和８年５月から短時間勤務の障害者を雇用する予定であり、希望や能力に応じて誰もが職業を通じた社会参加のできる「共生社会」実現のため、引き続き雇用率の改善に努めます。

令和７年度　四日市市障害者自立支援施設　たんぽぽ　運営状況　チェックシート

１．運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	242日	242日	0日	計画通り実施された	適
開館時間	8:30～17:00	8:30～17:00	計画通り		
委託・提案事業開催数	242回	242回	0回		
自主事業開催数	－	－	－		

２．利用実績

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
延べ利用者数	利用者数　個人	4,598人	3,780人	△ 818人	４月１日時点の利用者の実人数は19名であったが、３月に１名が入所した。体調不良や自己都合による欠席により、延べ利用者数の実績値は、計画を下回った。	適
	委託・提案事業参加者数	4,598人	4,052人	△ 546人		
	自主事業参加者数	－	－	－		
	合　計	4,598人	4,052人	△ 546人		
延べ利用件数		－	－	－		
平均利用人数（人/日）		19人	16人	△ 3人		
平均稼働率（%）		54.3%	44.6%	△ 0.1		

３．事業収支

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
収入	利用料金	－	－	－	利用者給食代について、体調不良による欠席により計画を下回った。 職員等給食代について、職員の休暇取得により計画を下回った。	適
	指定管理料	124,410,000	124,410,000	0		
	委託・提案事業	300,000	368,276	68,276		
	利用者給食代	1,606,000	1,124,100	△ 481,900		
	職員等給食代	1,532,000	1,064,400	△ 467,600		
	その他収入	51,000	18,000	△ 33,000		
	自主事業からの繰入金	－	－	－		
	計	127,899,000	126,984,776	△ 914,224		
支出	人件費	96,392,000	78,615,741	△ 17,776,259	〔勤務体制:正職員11人，臨時職員12人〕 人件費について、欠員（２名分）の補充ができなかったほか、育児休業中の職員がいたことなどにより計画を下回った。 燃料費及び光熱水費について、ガソリン価格の高騰を考慮し計画をしていたが、実績として計画を下回った。 委託料について、職員の不足分として派遣職員を活用したため、また、運転管理委託料の高騰により計画を上回った。	適 (条)
	管理費	35,283,000	37,216,782	1,933,782		
	消耗品費	1,420,000	1,129,934	△ 290,066		
	燃料費	2,548,000	1,669,984	△ 878,016		
	印刷製本費	15,000	0	△ 15,000		
	光熱水費	2,949,000	2,522,776	△ 426,224		
	修繕料	1,670,000	1,507,344	△ 162,656		
	通信運搬費	425,000	440,323	15,323		
	広告料	－	－	－		
	手数料	59,000	65,679	6,679		
	保険料	798,000	648,010	△ 149,990		
	委託料	20,321,000	24,912,381	4,591,381		
	賃借料	1,268,000	1,029,552	△ 238,448		
	その他	3,810,000	3,290,799	△ 519,201		
	委託・提案事業費	1,824,000	1,470,658	△ 353,342		
	一般管理費	2,986,000	2,887,792	△ 98,208		
	計	136,485,000	120,190,973	△ 16,294,027		
収　支		△ 8,586,000	6,793,803	15,379,803	－	－
自主事業	収　入	－	－	－	自主事業なし	－
	支　出	－	－	－		
	収　支	－	－	－		

令和７年度　四日市市障害者自立支援施設　たんぽぽ　運営状況　チェックシート

項目		事業分析	適否判断
利用実績		定員35名に対して、令和７年度末現在の利用者は20名であった。 公の施設として、民間施設での支援が困難な重度障害者を受け入れるセーフティネットの役割を果たすため、市の方針として利用者の新規利用については慎重に判断しているためである。	適
事業収支	収入	利用者給食代及び職員等給食代については、利用者の通所状況や職員の出勤状況に伴い変動するため、収入の増減はやむを得ないものと判断する。	適
	支出	育児休業中の職員や欠員が生じており、募集を行っていたが採用には至らなかった。しかし、安定的なサービスを提供するため、欠員分は派遣職員を活用するなど、指定管理者として最大限の努力が認められた。利用者の障害が重度で常時介護が必要となり、専門性の高い内容の支援が求められる施設であるが、職員間で課題を共有し対策を講じるなど、全職員体制で支援にあたり質の高いサービスを維持できている。 一方で、更なる支援体制の安定を図るため、欠員の補充は必要であり、引き続き早急な採用を求めていく。	適 （条）

令和７年度　四日市市障害者自立支援施設　たんぽぽ　業務の履行状況　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面・現地確認	適切に報告等されている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書面確認	地方自治法など各種法令・規定に関する書類は提出されていた	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	R7.3.25事業計画 R8.5.8事業報告 月次報告確認	提出されている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	－	－	－
		収支予算書・決算書は提出されたか	R7.3.25事業計画	提出されている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に情報提供が行われている	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	現地確認	ファイリングし、キャビネットに保管されている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	現地確認	ファイリングし、キャビネットに保管されている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	現地確認	ファイリングし、キャビネットに保管されている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書目 随時現地確認	行われている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	現地確認	ファイリングし、キャビネットに保管されている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	報告・書面・月次報告	行われている	適
		事故等の報告書が提出されたか	書面確認	提出されている	適
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	月次報告・書面確認	行われている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	月次報告・書面確認	行われている	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	ファイリングし、キャビネットに保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時報告・書面確認	行われている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	随時報告・書面確認	建築基準法・消防法に定められた点検がなされている	適
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	ファイリングし、キャビネットに保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	月次報告・現地確認	行われている	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	月次報告・現地確認	行われている	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に行われているか	月次報告・現地確認	清潔に清掃されていた	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	月次報告・現地確認	行われている	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	現地確認	行われている	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	現地確認	適切に管理されている	適
	防災	マニュアルは作成されているか	現地確認	作成されている	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	現地確認	適切に管理されている	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	現地確認	適切に管理されている	適
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	現地確認	整備されている	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	随時画面確認	更新されている	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	－	－	－
	システム管理	更新・変更は常になされているか	－	－	－
		トラブルに対応したか	－	－	－

総合コメント

法令等の遵守及び申請要項等に基づく業務計画等の実施について仕様書通り履行されていた。各種計画書、報告書も期限までに提出されており、職員配置、各種マニュアルの作成、施設管理、設備機器等の保守点検等適切な管理が行われていた。

令和７年度　四日市市障害者自立支援施設　たんぽぽ　事業の実施状況　チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	1	身体機能維持訓練・歩行訓練	毎日 麻痺や拘縮を予防し、残存能力の維持及び身辺処理能力の向上を図る。	理学療法士からの指導に基づき、職員が日頃の活動や支援の中で、身体機能維持・麻痺や拘縮予防に努め、個々の持っている力や身辺処理能力の維持向上を図った。 （利用者全員がほぼ毎日実施）	利用者個々の持っている力や身辺処理能力の維持向上が図られ有用である。日常の支援の中で、機能訓練の考え方を取り入れ活用できるほど、研修がなされており、高く評価できる。	適
	2	音楽療法	月３回程度 （火曜日の午後） 音楽が持つ特性を利用したアプローチによって、意思の表出や情緒の安定等を図るために実施する。	音楽療法講師２名により、音楽が持つ特性を利用したアプローチにより、意思の表出や情緒の安定を図るため、音楽療法を実施した。 （37回、延べ175名）	音楽によるアプローチで、利用者が意思を表出しやすくなり、情緒の安定をもたらすことができた。	適
	3	乗馬療法	月１～２回 （冬季12月～２月及び熱中症警戒アラート発表時を除く） 乗馬を体験することでバランス感覚の保持、また動物にふれあうことで情緒の安定を図る。	湯の山乗馬クラブにて乗馬療法を実施した。 （13回、延べ34名）	姿勢を保持するためのバランス能力が養われた。また、動物とのふれあいにより、情緒の安定が図られた。	適
	4	動物介在療法	月１～２回 動物にふれあうことで情緒の安定を図る。	犬とのふれあい、おやつを与える、散歩などのコミュニケーションを実施した。 （12回、延べ63名）	動物とのふれあいにより、情緒の安定が図られた。	適

総合コメント

利用者が重度の知的障害、肢体不自由の重複障害者であり、体調管理が難しい中、活動支援として各種訓練を日常活動の中に取り入れ、生活支援として各種療法を積極的に実施しており評価できる。

今後も利用者のニーズを把握し、積極的に施設運営や支援に反映させていくよう求めていく。

令和７年度 四日市市障害者自立支援施設　たんぽぽ　設備・備品の維持管理状況　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	情報共有は行われている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	現地確認	整備、保管されている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	点検結果報告書	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	口頭報告後、書面報告	適切に報告がなされている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	口頭報告後、書面報告	報告している	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認	適切であった	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	口頭報告後、書面報告	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	口頭報告後、書面報告	適切に報告がなされている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	口頭報告後、書面報告	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認	適切であった	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	口頭報告後、書面報告	異常はなかった	－
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	口頭報告後、書面報告	不具合はなかった	－
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	口頭報告後、書面報告	修理、更新はなかった	－
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認	該当なし	－
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	口頭報告後、書面報告	異常はなかった	－
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	口頭報告後、書面報告	不具合はなかった	－
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	現地確認	修理、更新はなかった	－
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認	該当なし	－

総合コメント

日頃から保守点検を徹底し、屋根の補修や自動ドアの取替え等、必要と思われる場合は速やかに市に報告、協議して対応されていた。

令和７年度　四日市市障害者自立支援施設　たんぽぽ　サービスの質　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	入所許可等の手続きは適切であったか	連絡調整会議	障害福祉課との協議により適切に入所の決定がなされた	適
		使用料の徴収は適切に行っていたか	報告書確認	適切に行われていた	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	月例会議・実地確認	実施の１ヶ月前には案内を行っており、適切であった	適
		ホームページは見易いか	毎月ＨＰ確認	画面構成・内容とも分かりやすいものであった	適
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか	現地確認	良好であった	適
		利用者に対する支援は適切であったか	現地確認	適切に対応されていた	適
		業務従業者は名札を着用しているか	現地確認	着用していた	適
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	現地確認	好評であった	適
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切に管理されていた	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切に管理されていた	適
	清掃業務	トイレットペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	現地確認	適切に管理されていた	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目が清潔に保たれているか	現地確認	清潔に清掃されていた	適
	安全管理業務	避難経路には障害物がないか	現地確認	障害物は見られなかった	適
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認	良好な状態かつ安全な状態に保たれていた	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切に管理されていた	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	現地確認	良好に管理されていた	適
		草刈りや除草はされているか	現地確認	良好に管理されていた	適
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	現地確認	快適に利用できる環境となっていた	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	現地確認	適切に分別が行われていた	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切に管理されていた	適

総合コメント

運営業務に関しては、利用者や家族に個別懇談会や電話でのモニタリングを実施することで、支援に対する意向や要望を確認し、一人ひとりに応じたきめ細やかなサービスの提供が行われた。また、施設サービスに関するアンケートを実施し、施設運営について、医療的ケアへの対応や個人にあわせた食形態の給食の提供など、利用者の意見を取り入れており、利用者やその保護者から高い信頼を得ている。

維持管理業務においては、日常的な点検を実施するとともに、必要に応じて市との協議のうえ対応を行い、施設利用に支障が生じないよう適切な管理に努めていた。